

委員会等会議録（協議概要）

令和2年1月7日

箱根町議会議長 様

議会改革等推進特別委員会委員長

箱根町議会委員会条例第26条に規定する会議概要を作成したので報告します。

会議名	議会改革等推進特別特別委員会		
開催日	令和2年1月7日（火）		
時間	午後0時27分～1時05分		
開催場所	第2委員会室		
出席者	議会	折橋尚道委員長、小川鶴雄委員、山田成宣委員、稲葉親太郎委員 （欠席：勝俣泰彦委員、川口延明副委員長、沖津弘幸委員）	
	執行部	—	
	事務局	岩田事務局長、高梨書記、鴻田	
	傍聴者	公開・非公開の別：公開	傍聴者：なし
議題	1 今後の進め方について 2 視察対応について		
概要	<p>1 今後の進め方について 次のとおり意見が出たため整理し、次回の特別委員会において取組順序等について協議を行うこととした。なお、議会改革については箱根町議会全体の取組事項であることから、今後の取り組みを決定する際の会議には議長にも出席をお願いすることとした。</p> <p><議会改革で検討すべき事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自由討議の導入 ※ 議会基本条例において、議会の合意形成のために、議員相互間の自由討議について規定されているため、具体的な方法等について調査・研究を行っていったらどうかとの意見があった。 ● 会議規則の改正（育児休暇・介護休暇について明記） <p><予算が伴う事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ● タブレット端末導入 ● 動画配信 ※ 金額を提示してもらいたい。 ※ 予算が伴うため、後回しで良いとの意見もあった。 		

<議会運営委員会も関係する事項>

- 陳情・請願の取扱いについて
- 議案の取扱いについて
- ※ 取扱いを協議するために、もう少し議案の中身をわかりやすく説明してほしいとの意見があった。
- ※ 議案の取扱い等を決定する議会運営委員会の開催前に、取扱い等を協議する場を設けたらどうかとの意見があった。

<どこで協議すべきか、議長の判断が必要な事項>

- 議員定数について
- ※ 自治会連絡協議会が議員定数の削減について要望書を提出する準備をしていることを耳にした。令和3年9月の改選に向け、要望書が出る前から議会としても検討しておくべきとの意見があった。
- ※ 4年に1度の議員選挙が9月の連休等繁忙期にあたることから変更することができないか、議会として調査・研究した方がよいとの意見があった。

2 視察対応について

2月5日に新潟県聖籠町議会、7日に長野県御代田町議会が来町されるため、役割等について協議する予定であったが、欠席者が多かったため、次回行うこととした。